

平成 30 年度 体協ニュース

No.	30-③
行事名	平成 30 年度 第 71 回都民体育大会開会式
会 場	武蔵野の森総合スポーツプラザ メインアリーナ
日 時	平成 30 年 5 月 6 日(日) 午前 10 : 00 ~
主 催	東京都 公益財団法人東京都体育協会 公益社団法人東京都障害者スポーツ協会

2018年5月6日(日)午前10時より、第71回都民体育大会、第19回東京都障害者スポーツ大会の合同開会式が武蔵野の森総合スポーツプラザ メインアリーナにおいて開催されました。

板橋区体育協会からは25名の選手団が行進に参加し、観客席より15名程の選手が選手団の行進を見守り、声援を送りました。

北京オリンピックバレーボール日本代表 山本隆弘さんとリオパラリンピック男子走り高跳び日本代表 鈴木徹さんによる開式通告に始まり、東京消防庁音楽隊の演奏に合わせて各支部選手団による入場行進が始まりました。黄緑色の体育協会ウェアで揃えた板橋区代表選手団は体協旗を持った安田団長に続き、元気に行進しました。

来賓として、小池百合子東京都知事も挨拶に立ち、選手団にエールを送っていました。

また、第2部 交歓プログラムではパラアスリートの鈴木徹さんによる走り高跳びデモンストレーションと山本隆弘さんとのバレーボール交流が行われ、小池都知事と鈴木さん、山本さん、総合司会の太川陽介さんの4名でバレーボールのパス50回連続記録に挑戦し、成功されました。

最後は、スペシャルゲスト 水前寺清子さんのミニコンサートがあり「365歩のマーチ」を会場全員で身体を動かしながら合唱しました。

今年度の(公財)東京都体育協会表彰では、生涯スポーツ功労者表彰で窪田和人氏(板橋区テニス協会会長)が、生涯スポーツ優良団体表彰で板橋区ソフトテニス連盟がそれぞれ表彰されました。

都大会で各競技団体が活躍し、昨年度より良い結果を残せるよう頑張ってください。

(浅賀 公子記)



武蔵野の森総合スポーツプラザ



選手宣誓 旗手が集合しました。



参加者全員でラジオ体操

板橋区選手団



表彰を受けた方々と体協役員